

授業科目名	【Gカリキュラム】 国際関係入門 【EFカリキュラム】 入門（国際関係）	その他参照	開講年次	【G】1 【EF】1	単位数	【G】2 【EF】2
科目区分	専門科目：【G】教科及び教科の指導法に関する科目（-・-・-・-）／【EF】教科及び教科の指導法に関する科目（-・-・-・-）					
担当形態	単独	【G】教員の免許状取得のための（-・-・-・-）科目 【EF】教員の免許状取得のための（-・-・-・-）科目				
施行規則に定める科目区分又は事項等						
サブタイトル	国際社会と日本のこれまで・これから		担当者	青木 隆		
授業概要	<p>【概要】</p> <p>国の外交姿勢や国際連合の役割などについて再検討すべき多くの課題が存在する現在、国際性を有する問題について自らの立場を決定する能力を備えることが求められます。この科目は、このような能力を習得する第一歩として位置づけます。具体的には、下欄に掲げる国際制度の基礎的事項や概念を紹介する講義が中心となります。受講者が国際関係や日本外交史に関する十分な知識を持たないことを考慮して、関連諸学の基礎知識、外国語を含む用語や用字の解説にも時間を費やすつもりです。</p> <p>【到達目標】</p> <p>高等学校までに社会科で学習した「はずの？」ことを日本と世界との関係で整理総合し、脈絡をつけて体系化しましょう。</p>					
履修条件	特にありません。					
教科書・参考書	<p>【教科書】</p> <p>なし</p> <p>【参考書】</p> <p>必要な資料や参考文献を必要に応じて紹介及び配布することとして、教科書は指定しません。ただし、学習用六法を購入する際、国際条約編が充実しているものを選ぶとよいでしょう。</p>					
授業回数	授業内容					
1	序：講義概要、履修上の注意等の説明		予習：このシラバスを通読して疑問点を探す。			
			復習：疑問が解消されたか検討する。			
2	世界の国々 国際社会の拡大		予習：世界地図を眺めて、疑問を探す。			
			復習：文明、近代化の展開、非植民地化の概念を把握する。			
3	国の成り立ちと構造		予習：国の構成要素と政体の意味を調べる。			
			復習：君主制、共和制、立憲君主制を理解する。			
4	民族と国民		予習：民族、宗教、公用語の意味を調べる。			
			復習：国民統合の要素を理解する。			
5	国際比較の基準		予習：基軸通貨、度量衡の意味を調べる。			
			復習：共通性と独自性を理解する。			
6	戦争と平和		予習：平和の意味を調べる。			
			復習：戦争とその理由の変化を理解する。			
7	国際関係の構造		予習：非政府間組織の意味を調べる。			
			復習：国際関係の拡大を理解する。			
8	日本との出会い		予習：開国の意味を調べる。			
			復習：日本の近代化を理解する。			
9	日本の盛衰		予習：日本が加わった戦争を調べる。			
			復習：太平洋戦争までの日本を理解する。			
10	国際社会の組織化		予習：第一次世界大戦と国際連盟を調べる。			
			復習：戦間期の国際関係を理解する。			
11	日本の再興		予習：講和の意味を調べる。			
			復習：日本の主権回復と復興を理解する。			
12	国際連合		予習：国際連合の意味を調べる。			
			復習：国連と日本の関わりを理解する。			
13	冷戦と日本		予習：冷戦の意味を調べる。			
			復習：冷戦とその日本への影響を理解する。			
14	日本のこれから		予習：日本外交の課題を調べる。			
			復習：これからの世界と日本の進路を考える。			
15	まとめ—試験の解説		予習：ノートを通読し、疑問点を探す。			
			復習：講義内容（各種の事象や概念）を把握し、目標到達を確認する。			
評価方法	原則として筆記試験（自筆ノート、配付資料及び条文のみ持ち込み可）の成績により単位認定および成績評価を行います。受講態度（10%程度）も加味する場合があります。					
評価基準	試験において講義内容を理解していることを示したと認められる答案には「A」（うち特に優れたものには「S」）、理解や表現に不足があるものはその程度に応じて「B」または「C」、設問または講義内容の理解が著しく劣るものはその程度に応じて「D」または「E」（ともに不合格）とし、これに受講態度（質問票への記述の量および質（試験の評価基準に準じる。）に基づく。）を加味して受講者の評点とします。未受験は「F」。					
その他	※G 刈：法【選択必履修（セ）】 ｽｯ 【選択必履修（セ）】 情【選択必履修（セ）】／EF 刈：法【-】 ｽｯ 【-】 経【-】					